

シートベルト 全ての道路で義務化

全席着用の徹底

後部座席でシートベルトを着用せずに交通事故に遭ってしまうと・・・

車外放出の危険

衝突の勢いが激しい場合、後席から車外に放出される可能性があります。車外に放出されると、道路にたたきつけられたり後続車にひかれたり、最悪の場合は命を落としてしまう恐れがあります。



前席者に致命傷

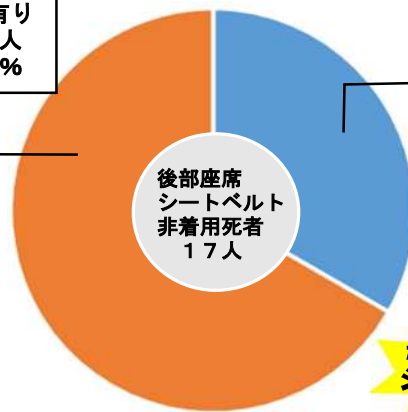
衝突の勢いで後席の人が前方に投げ出されると、身体が凶器になって同乗者（特に前席者）の命を奪うこともあります。

（イラスト：政府広報オンライン）

後部座席シートベルト非着用死者に関する効果の有無（H. 30-R. 4）

効果有り
12人
70.6%

効果なし
5人
29.4%



後部座席もシートベルトを！

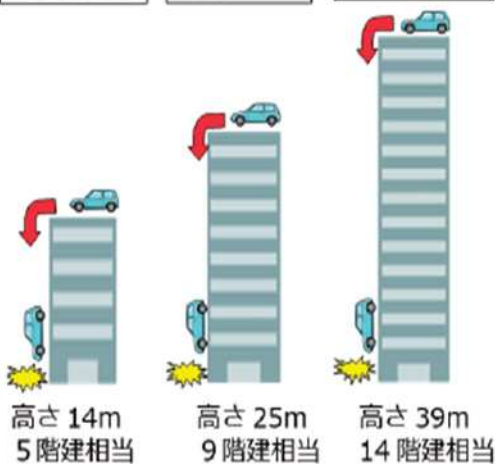
【注】効果有りは着用していれば助かったと思われる人

事故の衝撃は思いのほか大きい

時速 60km

時速 80km

時速 100km



速度によって、上図のビルの高さから落下したことと同じ程度の衝撃を受けます。また、正面衝突した場合、体重の30倍の力で前に飛び出します。

シートベルト・チャイルドシートの着用率

チャイルドシート
着用率（6歳未満）
90.9%

後部座席同乗者
着用率 49.8%

運転席
着用率
98.7%

助手席同乗者
着用率 97.8%



※シートベルトの着用率及びチャイルドシートの着用率は、2022年に警察庁・JAFが県内の一般道路で調査した結果です。